

南アルプスユネスコエコパーク
管理運営計画（静岡市域版）

中期実行計画 年次報告書
（令和元年度）



令和2年11月

静岡市

《目 次》

1	はじめに	1
2	評価指標の状況	2
3	令和元年度の取組内容	3
	1 自然環境の保全（生物多様性の保全の機能）	3
	2 調査と教育（学術的研究支援の機能）	8
	3 地域の持続的な発展（経済と社会の発展の機能）	17
	4 理念の継承と管理運営体制の構築 （3つの機能を支える連携機能）	32
4	関連組織の活動状況	34
5	モニタリング実施状況	40
6	中期実行計画 総合分析	48

1 はじめに

この年次報告書は、「南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）中期実行計画」（以下、「中期実行計画」という。）に掲載した事業の進捗を把握し、適切な見直しを行うとともに、市民をはじめとした多くの方に、本市における南アルプスユネスコエコパークの取組をお知らせするために発行するものです。



南アルプスユネスコエコパーク登録5周年記念イベント 南アルプスうまいものフェア



第1回 南アルプスユネスコエコパーク井川マウンテンマラソン

2 評価指標の状況

本市では、南アルプスユネスコエコパークの取組を推進するにあたり、4つの基本方針の柱を掲げています。

実行計画では、この柱に基づき実施する事業の評価指標を掲げており、その進捗を次に示します。

【凡例】◎：達成(R4目標年度) ○：達成見込み △：要調整 ×：達成困難 -：中止

基本方針の柱	評価指標・令和4年度目標値	進捗状況			
		元年度	2年度	3年度	4年度
自然環境の保全	ライチョウが市内に生息している人を知っている人の割合(★) 37% (平成30年度) → 45%	54% ○			
	南アルプス主要地域の高山植物種数 15種 (平成25年度) → 15種	13種(33種) ○			
調査と教育	南アルプスモニタリング調査の実施と公表 (生活環境、自然環境、学術的調査・教育、社会状況) 毎年度実施と公表	実施 公表 ○			
	南アルプスユネスコエコパーク出前授業受講児童(井川自然の家利用児童、その他児童) 及び市政出前講座受講者の「南アルプスの自然を守っていききたい」と思う人の割合 毎年度95%以上	99% ○			
地域の持続的な発展	市が地域住民・団体と協働実施した事業及び 地域主催の地域振興事業 21事業 (平成30年度) → 23事業	21事業 ○			
	井川地域内施設入込客数 158.5千人 (平成29年度) → 170.0千人	155.4千人 △			
管理運営体制の構築	南アルプスユネスコエコパークの認知度(★) 47% (平成30年度) → 54%	51% ○			

※★印は令和4年度に市政アンケート調査により把握する指標。令和元年度については、各種イベント等でのアンケート結果を参考数値として記載。

※高山植物種数()内数は確認された全ての高山植物種数。基準年度に確認された15種から同調査区域において大幅に種数が増加していることを考慮し評価した。

3 令和元年度の取組内容

1 自然環境の保全（生物多様性の保全の機能）

（1）南アルプスの自然環境の保全

南アルプスの自然環境の保全を進めるうえでの考え方を示している項目であるため、個別事業は掲載していません。

（2）つながりを意識した一体的な保全

1）連携・協働体制の強化

組織No. 6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35
組織No. 7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

2）来訪者のルール作りと啓発活動の推進

事業No.19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	
組織No. 6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35
組織No. 7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

【事業No.19】 静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業

① ホームページによる啓発

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に関する情報（条例制定の目的、適用を受ける林道、通行許可に関する情報、禁止行為、通行規制等）を静岡市ホームページに掲載し、条例の啓発を行った。

利用者の利便性を高めるため、ホームページに条文、林道地図、通行許可に係る審査基準、林道規制情報等のリンクを貼り、関連する情報に容易にアクセスすることができるようにした。

また、林道規制情報は、冬期閉鎖終了後速やかに情報を更新し、利用者最新の通行情報を提供した。

URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/136_000008.html

② 現地への標識設置による啓発

南アルプスユネスコエコパーク登録地域内の18路線において、条例の啓発事項を加えた林道標識について、定期的な点検などの維持管理を実施した。

また、林道東俣線についても、通行許可が必要な旨及び条例で禁止されている行為に関する標識を定期的に点検し、条例の普及啓発を図った。

(3) 高山帯から山麓に広がる自然環境の保全

1) 高山植物の保護に向けた取組の推進

事業No.12	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）
事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

【事業No.12】 高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 防鹿柵の設置・維持管理

ニホンジカの食害等から高山植物を保護するため、防鹿柵の立上、養生撤去、維持管理及び柵内の植生調査等を行った。

[令和元年度設置場所]

- ・中岳避難小屋周辺（クロユリ群生地）
約 189㎡（既存）
- ・千枚小屋周辺（オオサクラソウ生育地）
約6,667㎡（既存）
- ・熊の平小屋周辺 ※試験設置、常設
約 3.84㎡（既存）



クロユリ



オオサクラソウ



防鹿柵の設置状況

② 自動撮影カメラの設置

ニホンジカの生息状況を調査するため、千枚小屋周辺防鹿柵の周辺に自動撮影カメラを設置した。

③ 高山植物保護セミナーの開催

高山植物保護に取り組む人材の育成、環境保護意識の向上のため、市内高等学校の山岳部・登山部員を対象に、ニホンジカによる高山植物の食害の現状を学ぶとともに、高山植物保護活動を体験するセミナーを開催している。

令和元年度は、樺島周辺の植生観察や千枚小屋周辺の植生調査、防鹿柵の維持管理体験学習等を実施した。

また、セミナーに関連した事前学習会（4校65人参加）、事後学習会（4校65人参加）を開催した。



千枚小屋周辺植生調査

[セミナー概要]

開催日：令和元年8月18日（日）～20日（火）

場所：千枚小屋周辺等

参加者数：3校18人（静岡高校山岳部、静岡東高校登山部、
静岡聖光学院高校山岳部）

【事業No.18】中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 発生土置き場における植生回復方法の検討

ユネスコエコパークの理念に基づく、発生土置き場における植生回復の方法について専門家と検討を行った。

② 市民参画型環境保全事業（発生土置き場の緑化）の検討

中央新幹線建設事業の進捗状況に併せて、主要発生土置き場予定地の植生回復における市民参画型の環境保全事業について検討を行った。

2) ライチョウの保護に向けた取組の推進

事業No.13	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P36

【事業No.13】ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① ライチョウの生息状況把握調査

環境省が策定したライチョウ保護増殖事業計画（以下、「増殖計画」）では、最新のライチョウの生息状況の全体像が十分に把握されていないことが課題として挙げられており、各山岳地域のライチョウの生息状況について、最も基本的な情報として推定なわばり数を把握することとしている。そこで、本市域内のライチョウ生息地において、近年ライチョウの生息状況調査が行われていない南アルプス南部聖岳周辺のライチョウ生息状況調査を行った。

調査結果の概要については、P41「5（2）モニタリングの概要」を参照

② 普及啓発事業

ア) 南アルプスライチョウサポーター制度の運営

ライチョウサポーターから22件の発見情報が寄せられた。また、希望者へのメール配信を15回実施した。

イ) フォローアップ研修の実施

認定したライチョウサポーターを対象に、引き続き南アルプスやライチョウに関心を持ち続けてもらうため、フォローアップ研修として「ライチョウ勉強会」を開催した。

[首都圏会場]

開催日：令和2年1月18日（土）
会場：東京都恩賜上野動物園
（東京都台東区）

参加者数：33人

[山梨会場]

開催日：令和2年1月25日（土）
会場：南アルプス市地域防災センター
（山梨県南アルプス市）

参加者数：49人



フォローアップ研修(首都圏会場)

ウ) 南アルプス関連イベントでの情報発信

ライチョウの普及啓発を図るため、南アルプス関連イベントにてパネル展示等による情報発信を計15回実施した。

3) 自然環境の保全と生態系バランスを考慮した保全手法の検討・実施

事業No.9	南アルプス環境調査事業	
事業No.12	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 4
事業No.13	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
組織No.6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35

【事業No.9】南アルプス環境調査事業

① モニタリング調査（動植物環境調査）

南アルプス地域内における中央新幹線建設事業の実施に伴う環境変化を把握するため、南アルプスユネスコエコパーク登録地域及びその周辺地域において現在の自然環境の状況等を調査し、その結果を公表した。

調査結果の概要については、P41「5（2）モニタリングの概要」を参照

【調査項目】

動植物（植物、哺乳類、鳥類、両生類、底生動物）

【調査結果公表HP】

https://www.city.shizuoka.lg.jp/041_000081_00008.html

② 発生土置き場予定地植生調査

南アルプス地域内における中央新幹線建設事業の実施に伴い、南アルプスユネスコエコパーク登録地域内において事業者が示す発生土置き場予定地の植生を調査した。

4) 自然景観への配慮

事業No.9	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.12	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 4
事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
組織No.4	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	P 34
組織No.5	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議	P 35
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

5) 新たな開発等への対応

事業No.9	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	P 3
事業No.20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	
組織No.2	静岡県中央新幹線工事調整連絡会	P 34
組織No.3	静岡市中央新幹線整備対策本部	P 34
組織No.4	静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	P 34
組織No.5	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議	P 35

【事業No.20】 南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業

① 林道管理

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に基づき、南アルプスユネスコエコパーク登録地域内の林道18路線を適正に管理する目的で、林道の路面や法面の状況及びガードレール、カーブミラー、橋梁等の施設の状況を点検するためのパトロール業務を実施した。

② ゲート管理

静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例に基づく通行許可が必要な林道東俣線の通行車両を適正に管理するため、全ての車両について、起点ゲートにおける通行車両の管理（許可の有無の確認、緊急車両の出入管理、夜間の施錠等）及び冬期閉鎖期間中のゲートの施錠点検等を実施した。

また、夜間や冬期閉鎖期間のゲート管理を徹底するため、夜間・冬期に通行する許可車両を把握できるよう、林道起点ゲートにおいて監視カメラによる車両の確認とポストを設置し、入退場時に通行カードを投函するよう求めている。

2 調査と教育（学術的研究支援の機能）

（1）自然や文化を学び、心を育てる環境整備

1）南アルプス教育の推進

事業No.13	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.16	南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.37	自然体験活動指導者育成講座事業	
事業No.38	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	
事業No.39	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	
事業No.42	社会科副読本との連携事業	

【事業No.16】南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 教育教材の活用

- ・市内全小学3年生を対象に、環境学習ハンドブック「しずおかの宝 南アルプスユネスコエコパーク」を配布した。
- ・南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオを活用した学習を取り入れてもらうため、「南アルプスユネスコエコパーク教育ビデオの手引書」を校長会にて紹介するとともに、市ホームページにて公開した。

② 南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施

- ・ライチョウ親子模型、ライチョウパネル及び南アルプス・井川地域ジオラマを活用した出前授業を実施した。

[橘小学校（5年生55人）]※井川自然の家と環境創造課の共同実施

日 時：令和元年5月21日

[静岡市立大谷小学校（5年生62人）]※井川自然の家と環境創造課の共同実施

日 時：令和元年6月26日

[静岡市立横内小学校（3年生104人）]

日 時：令和元年7月3日

[静岡市立川原小学校（5年生89人）]※井川自然の家と環境創造課の共同実施

日 時：令和元年7月4日

[橘小学校（3年生59人）]

日 時：令和元年7月9日

[静岡市立清水小島小学校、清水小河内小学校、
清水穴原小学校（3校3年生38人）]

日 時：令和元年9月20日



出前授業

【事業No.37】 自然体験活動指導者育成講座

井川地域の自然、歴史、伝統文化等にふれる活動を通して、南アルプスユネスコエコパークの理念を理解し、その価値や素晴らしさを伝えられる指導者や、井川自然の家及び地域で自然体験活動を推進できる人材を育成するため、井川自然の家にて各種講座を開催し、受講者を自然体験活動指導者として認定した。

また、希望者は、静岡市環境学習指導員や静岡県初級青少年指導者の資格もあわせて取得した。

昨年度の課題を踏まえ、先輩指導者や学識経験者によるガイドハイクや井川在来作物の講義を実施し、参加者の力量形成に役立てた。

① 必修講座（全2回）

6月22日～23日、11月2日～3日

[主な講座内容]

- ・南アルプスユネスコエコパーク学習会
- ・自然にやさしいエコクッキング（野外炊飯）
- ・大日古道ハイキング
- ・井川本村ガイドハイク研修
- ・井川神楽鑑賞
- ・井川湖渡船乗船体験

② 選択講座（井川自然の家の主催事業に1回参加）

7月6日～7日、9月7日～8日

[主な講座内容]

- ・井川在来作物での炊飯活動
- ・アマゴの串焼き体験
- ・所内ガイドハイク

③ 認定指導者数 10人（令和元年度末時点累計 40人）

【事業No.38】 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業

自然や文化の源である南アルプス・井川地域をより身近に感じ、素晴らしさを発見できるよう、小中学生や家族を対象とした各種イベントや、送迎バス付利用促進事業を開催し、996名の参加があった。また、全ての事業において参加者の事後アンケートによる満足度が99%になった。

昨年度の課題を踏まえ、井川の地域資源の活用を目的に、地元住民につる細工体験講座の講師や井川本村のガイドを依頼したり、行程に井川ビジターセンターのイベントを組み込んだりした。

① 小中学生対象

[トム・ソーヤスプリングキャンプ]

開催日：令和元年5月11日（土）～12日（日）

募集人数：80人 応募者数：178人（応募率：223%）

参加人数：79人

[トム・ソーヤサマーキャンプ]

開催日：令和元年8月7日（水）～10日（土）

募集人数：36人 応募者数：94人（応募率：261%）

参加人数：35人

[トム・ソーヤあきのにこにこキャンプ]

開催日：令和元年9月28日（土）～29日（日）

募集人数：100人 応募者数：99人（応募率：99%）

参加人数：93人

[トム・ソーヤオータムキャンプ]

開催日：令和元年10月19日（土）～20日（日）

募集人数：102人 応募者数：153人（応募率：150%）

参加人数：98人

[トム・ソーヤスキーキャンプ]

開催日：令和2年2月1日（土）～2日（日）

募集人数：40人 応募者数：73人（応募率：183%）

参加人数：38人

[トム・ソーヤウインターキャンプ]

開催日：令和2年2月22日（土）～23日（日）

募集人数：108人 応募者数：153人（応募率：142%）

参加人数：100人



トム・ソーヤサマーキャンプ



トム・ソーヤオータムキャンプ

② 家族・グループ対象

[井川de山菜グルメ]

開催日：平成31年4月20日（土）～21日（日）

募集組数：14組 応募組数：21組（応募率：150%）

参加組数：18組

[井川de体験デー（春）]

開催日：平成31年4月27日（土）～28日（日）

募集組数：16組 応募組数：12組（応募率：75%）

参加組数：8組

[井川de望月将悟氏と山遊び&トレイルランニング体験]

開催日：令和元年5月2日（木）～3日（金）

募集人数：50人 応募人数：42人（応募率：84%）

参加人数：36人

[井川de望月将悟氏とトレイルランニング]

開催日：令和元年5月25日（土）～26日（日）
募集人数：50人 応募人数：21人（応募率：42%）
参加人数：19人

[井川deアウトドアクッキング入門]

開催日：令和元年6月8日（土）～9日（日）
募集組数：14組 応募組数：13組（応募率：93%）
参加組数：10組



井川 de キャンプ入門

[井川de体験デー（夏）]

開催日：令和元年6月29日（土）～30日（日）
募集組数：16組 応募組数：11組（応募率：69%）
参加人数：8組

[井川deキャンプ入門]

開催日：令和元年7月6日（土）～7日（日）
募集組数：14組 応募組数：27組（応募率：193%）
参加人数：25組

[井川de秋祭り]

開催日：令和元年9月7日（土）～8日（日）
募集組数：10組 応募組数：15組（応募率：150%）
参加人数：14組

[井川de体験デー（秋）]（中止）

開催日：令和元年10月12日（土）～13日（日）
募集組数：10組 応募組数：13組（応募率：130%）

[井川deクリスマスリース作り]

開催日：令和元年11月16日（土）～17日（日）
募集組数：10組 応募組数：12組（応募率：120%）
参加人数：10組

③ 送迎バス付利用促進事業

[井川de秋満喫の旅Ⅰ]

開催日：令和元年11月2日（土）～3日（日）
募集人数：40人 応募者数：39人（応募率：98%）
参加人数：39人

[井川de秋満喫の旅Ⅱ]

開催日：令和元年11月5日（火）～7日（木）
募集人数：40人 応募者数：18人（応募率：45%）
参加人数：11人



井川 de 秋満喫の旅

[井川de秋満喫の旅Ⅲ]

開催日：令和元年11月9日（土）～10日（日）

募集人数：40人 応募者数：45人（応募率：113%）

参加人数：35人

[井川deスキー&雪遊びⅠ]

開催日：令和2年2月15日（土）～16日（日）

募集人数：40人 応募者数：57人（応募率：143%）

参加人数：43人

[井川deスキー&雪遊びⅡ]（中止）

開催日：令和2年2月29日（土）～3月1日（日）

募集人数：40人 応募者数：45人（応募率：113%）



井川 de スキー&雪遊び

【事業No.39】 学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業

市内小中学校の児童生徒に、南アルプスの素晴らしさを理解しその恵みに感謝する豊かな心が育つよう、学校教育と連携した体験プログラム等を実施した。市内小中学校や高校計18校の利用があり、その全ての利用学校において、引率責任者の利用目的の達成度が100%になった。

① 南アルプスユネスコエコパークの理念の普及

全利用学校に対し、職員が利用学校の受け入れ時に南アルプスや井川地域の自然について紹介した。

井川自然の家と環境創造課が連携して、事前学習の要望のあった3校に対し、南アルプスユネスコエコパークの理念や井川自然の家周辺の自然環境に関する内容の出前授業を行った。

② 自然にやさしいエコクッキング（野外炊飯）

木（薪）・水・食材の節約を観点に、環境保護の大切さを伝えた。（11校実施）

③ 抜根体験

森の仕組みとそのはたらきの素晴らしさを伝えた。（2校実施）

④ 大日古道ハイキング・井川湖渡船乗船体験

古来、井川地域の交通路として機能した大日古道と、現在、井川の地域資源として来訪者から需要のある井川湖渡船を利用した。（5校実施）

⑤ アマゴの串焼き体験

井川で育ったアマゴをさばき、食べることを通して、命をいただくことの大切さを伝えた。（5校実施）

⑥ つる細工体験

井川で採れたアケビのつるを使った鍋敷きづくりを通して、自然物を活かした井川の生活文化の良さを伝えた。(1校実施)

【事業No.42】社会科副読本との連携事業

社会科副読本改訂委員会を開催(年4回)し、内容検討、執筆を行い、平成31年3月に改訂版社会科副読本を各学校に配布した。また、平成28年度版より掲載したオクシズ及び南アルプスユネスコパークに関する内容について、使用する写真やイラスト等の見直しを行った。

2) 体験教育(修学旅行等)や合宿、企業研修の誘致、受入体制の確立

事業No.5	静岡型体験観光推進事業	
事業No.39	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	P12
事業No.40	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	

【事業No.5】静岡型体験観光推進事業

① 教育旅行誘致活動

台湾の教育旅行関係者を対象とした説明会や、首都圏などの学校訪問による誘致活動を官民連携のもと実施した。

② 体験プログラムの開発

静岡市街地から井川地域までを含めた新しい静岡型体験旅行プログラムを作成し、それらを掲載した冊子を更新した。

【事業No.40】南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業

① チラシ、ポスター等の配布・掲示

各庁舎、各生涯学習施設等に、主要事業及びトレイルランニングに関するチラシやポスターを配布した。

② リピーター層に向けたメール配信

主催事業の参加者に対し、メール配信システムへの登録を促すとともに、登録者に向けて他の主催事業の開催案内を配信した。

システム登録件数：1,456件(H30：1,060件)

③ ホームページによる情報発信

主催事業の募集案内や予約状況、井川自然の家の広報紙「からまつ」の紹介を中心に、毎月5回以上の更新・情報の発信を行った。

④ フェイスブックページによる情報発信

主催事業の案内、井川自然の家広報紙「からまつ」の紹介のほか、特に、井川自然の家周辺で見られる動植物の様子など、即時性のある内容について、毎月10回以上の更新・情報の発信を行った。

フォロワー：570人（H30：440人）

⑤ ターゲティングメールの配信

トレイルランニングコースの完成や、井川マウンテンマラソンの開催告知について、12万人に対してターゲティングメールを配信した。

トレイルランニングコース利用者数：672人（H30：190人）



トレイルランニングコースマップ

3) 教育拠点の整備・充実と効果的な活用

事業No.11	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業
事業No.21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業
事業No.41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家整備事業

【事業No.11】 静岡市次世代エネルギーパーク推進事業

① 普及啓発

静岡市地球温暖化対策情報サイト『つなごうしずおか』をはじめ、各種広報媒体を活用して静岡市次世代エネルギーパークを広報し、次世代エネルギーに関する普及啓発を行った。

② 活用推進

各種イベントでパンフレットを配布し、活用促進を図った。

〔南アルプスユネスコエコパークの次世代エネルギーパーク関連施設〕

- ・静岡市南アルプス赤石温泉「白樺荘」（バイオマス熱利用）
- ・中部電力井川展示館（水力発電）
- ・井川発電所／井川ダム（水力発電）
- ・畑薙第一発電所／畑薙第一ダム（水力発電）



赤石温泉「白樺荘」

③ 次世代エネルギーパークバスツアーの実施

次世代エネルギーパーク構成施設の見学と市内観光を融合させたバスツアーを開催した。

〔第1回次世代エネルギーパークツアー〕

開催日：令和元年8月3日

見学場所：日本平動物園 他

参加者数：36人

【第2回次世代エネルギーパークツアー】

開催日：令和元年10月29日
見学場所：メガソーラーしみず 他
参加者数：63人

【第3回次世代エネルギーパークツアー】

開催日：令和元年11月3日
見学場所：中部電力井川展示館 他
参加者数：40人



日本平動物園での地球温暖化学習の様子

【事業No.21】南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業

南アルプスや井川地域の観光・登山情報を発信するとともに、自然・歴史・文化等の学習の場として活用した。

① 観光・登山情報等の発信

- ・「令和元年度版 南アルプス登山観光情報」の配布
- ・イベント情報のホームページ掲載
- ・川根本町施設でのチラシ配架

② 南アルプスユネスコエコパークガイド（井川まちあるきガイド）を活用したエージェントモニターツアーの実施

中部横断自動車道の延伸及び今後の全線開通を見越して、山梨県内からの誘客を強化すべく、同県内を中心に旅行企画会社を対象に、沿線の魅力を体験してもらい新たなツアー企画・情報発信・送客等に繋げてもらうためにモニターツアーを実施した。

実施日：令和元年12月3日（火）～4日（水）

場 所：金谷～千頭～寸又峡～井川～静岡

内 容：『じっくりまるごと「南アルプスあぷとライン」の旅』

参加者：旅行会社8社10名

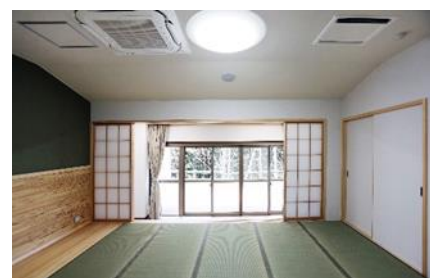
【事業No.41】南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家整備事業

① 新館宿泊棟

ア) 屋根及び外壁の改修

イ) 1階・2階の全面改修

- ・レイアウト変更により、1階に収容人数5名の小部屋(特別室4室)を新設し、少人数でも利用しやすい環境を整備した。
- ・多目的トイレの設置や、段差を少なくするなど、障害者や高齢者の方でも利用しやすい環境を整備した。



リニューアルした新館宿泊棟

② 食堂棟

ア) 屋根及び外壁の改修

イ) 天井等、食堂棟内部の一部改修

(2) モニタリングの実施と情報の集約

1) モニタリングの実施

事業No.9	南アルプス環境調査事業	P 6
事業No.12	高山植物保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 4
事業No.13	ライチョウ保護事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

2) 産官学民の連携によるモニタリング体制の構築

組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36
組織No.8	オクシズ在来作物連絡協議会	P 37

3) 自然や文化に関わる情報の集約と活用

事業No.18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 5
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

3 地域の持続的な発展（経済と社会の発展の機能）

（1）地域の魅力の磨き上げと地域振興

1）地域資源のブランド化と販路開拓の支援

事業No.4	葵区魅力づくり事業
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業
事業No.26	オクシズ元気ビジネス支援事業

【事業No.4】 葵区魅力づくり事業

① 地域活動参加促進事業「葵トラベラー」の実施

自治会連合会が主体的に実施する地域の取組に、一般参加者を公募・参加させることで、地域住民による地域プロモーションを実施し、更なる住民参画とその定着化を目指した。

〔葵トラベラー井川編「親子で釣り体験&温泉入浴」〕

開催日：令和元年5月5日（日・祝）

参加者数：21人 地域参画団体：3団体

〔葵トラベラー井川編「夏の井川を親子で楽しむ」〕

開催日：令和元年7月31日（水）

参加者数：23人 地域参画団体：3団体

〔葵トラベラー井川編「井川の夏を楽しむ！（外国人ver）」〕

開催日：令和元年9月15日（日）

参加者数：32人 地域参画団体：4団体

〔葵トラベラー井川編「春の井川を訪ねる」〕

開催日：令和2年3月7日（土）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止



葵トラベラー井川編
「夏の井川を楽しむ！（外国人 ver）」

【事業No.25】 地域おこし協力隊配置事業

① 地域おこし協力隊の配置

井川地区において、地域おこし協力隊1名を配置した。

② 補助金の交付

ア) 地域おこし協力隊員用住宅改修事業補助金

地域おこし協力隊が居住するための住宅を改修する者に補助金を交付した。

イ) 地域おこし協力隊活動支援事業補助金

地域おこし協力隊の活動を支援する団体に補助金を交付した。

【事業No.26】 オクシズ元気ビジネス支援事業

① 課題の検証、要綱策定

補助終了後における事業の継続性を高めるため、新たにオクシズ元気ビジネス支援事業として制度設計を行った。

② 事業計画策定等支援の実施

補助事業終了後でも持続可能な事業となるよう、事業計画・経営計画等の策定を支援したものの、事業実施には至らなかった。

2) 地域資源を活かした新たなプログラム・コースの開発

事業No.5	静岡型体験観光推進事業	P13
事業No.15	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	
事業No.38	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	P9
事業No.40	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	P13

【事業No.15】 南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

南アルプス・井川地域の自然、歴史、伝統文化など、当該地域に潜在している魅力を掘り起こし、ターゲットとしている若い世代（20代から30代）に向け、アクセスログの分析結果に基づくニーズに対応した情報を発信した。

① ホームページによる情報発信（SNSの活用）

平成27年度に開設したホームページ“南アルプスde深呼吸「南プス」”にて、井川地域の施設情報や暮らしの魅力などを発信した。

U R L : <https://nanpusu.jp/index.html>

閲覧数：251,417PV（ページビュー）

② 井川地域の魅力発見

初めてでも気軽に参加できるよう各種イベントについて取材を行い、「イベントレポート」としてホームページに掲載した。

取材回数：5回（イベントレポート5件公開）

U R L : <https://nanpusu.jp/event/index.html>



イベントレポート

③ 南アルプス南部登山関係情報の発信

聖平小屋、茶臼小屋の新管理人へ取材を行い、こだわりの食事やおすすめの景色を「山小屋レポート」としてホームページに掲載した。

U R L : <https://nanpusu.jp/yamagoya/index.html>

④ 南アルプスユネスコエコパーク登録5周年記念 南アルプス南部登山PR

南アルプス南部の主要ルート上にある千枚岳への登山取材を行い、ガイドによる登山の魅力や南アルプスでみられる動植物の紹介をホームページに掲載した。

U R L : <https://nanpusu.jp/event/event-report-010.html>

⑤ 南アルプスユネスコエコパークのイメージソングによる普及啓発

静岡県内出身の歌手「yosu」作詞・作曲のイメージソングをホームページにて配信した。

U R L : <https://nanpusu.jp/yosu/index.html>

【事業No.22】南アルプス周辺登山道整備事業

① 大雨による茶臼岳登山ルート吊橋流出による新設吊橋架橋場所調査

・ 流失した吊橋3橋梁を調査した。

② 既存登山道の整備

・ 聖登山道崩落箇所等の登山道の危険箇所の修繕を実施した。
 ・ 茶臼登山道吊橋3橋梁の仮設修繕を実施した。

3) 積極的な情報発信

事業No. 1	移住希望者向け情報発信事業	
事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.15	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 18
事業No.17	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業	P 17
組織No. 6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35
組織No.10	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 38

【事業No. 1】移住希望者向け情報発信事業

① 移住支援センターを中心とした移住・定住相談事業

常駐する相談員による移住相談業務のほか、官民連携での移住相談会等を開催し、移住希望者へ移住に関する情報を提供した。

移住相談会：14回開催

相談件数：808件

相談人数：934人



移住支援センター

② ホームページ等による情報発信

静岡市の移住・定住情報サイト「いいねえ。静岡生活」やSNSのほか、移住関連雑誌やテレビ・新聞等により移住情報や本市の魅力を発信した。

URL : <https://shizuoka-seikatsu.jp/>



移住・定住情報サイト「いいねえ。静岡生活」

【事業No.14】普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 南アルプスユネスコエコパーク構成市町村との連携による情報発信

ア) 大井川鐵道きかんしゃトーマス運行イベントでの普及啓発活動

実施日：令和元年8月9日、23日

会場：大井川鐵道千頭駅（川根本町）



千頭駅での普及啓発活動

② 市内・県内における情報発信

ア) 「南アルプスのKawaii生きもの写真展」開催

実施期間：令和元年5月14日～6月23日

会場：静岡市立日本平動物園

イ) 広報しずおか「静岡気分」への情報掲載

掲載号：5月号

内容：登録5周年イベント等

ウ) 市内公共施設と連携した南アルプスユネスコエコパークの魅力発信展示

実施期間：平成31年4月9日～24日

会場：駒越生涯学習交流館

実施期間：令和元年5月15日～6月4日

会場：藁科生涯学習センター

実施期間：令和元年6月22日～7月10日

会場：JR静岡駅北口地下「しずチカ」

実施期間：令和元年7月12日～31日

会場：西奈生涯学習センター

実施期間：令和元年8月2日～22日

会場：南部生涯学習センター

実施期間：令和元年8月31日～9月17日

会場：北部生涯学習センター美和分館

実施期間：令和元年9月19日～10月7日

会場：東部生涯学習センター

実施期間：令和元年10月16日～31日

会場：北部生涯学習センター

実施期間：令和元年12月3日～24日

会場：蒲原生涯学習交流館



西奈生涯学習センター展示

実施期間：令和2年1月10日～22日

会 場：駿河生涯学習センター

エ) 市民団体との協働による写真等展示

催 事 名：静岡アート&ネイチャーフェスティバル

実施期間：令和元年11月5日～10日

会 場：静岡市民ギャラリー

オ) 南アルプスユネスコエコパークロゴマークの活用

- ・職員名刺への活用
- ・PRポロシャツの作成及び着用

カ) 南アルプス衛星ライブカメラホームページの運用

- ・牛首峠から見える赤石岳の映像をホームページで配信した。

閲 覧 数：90,921PV（ページビュー）



衛星ライブカメラHP

③ 首都圏等での情報発信

ア) 第7回山小屋サミットへのブース出展

日 時：令和元年5月10日～11日

会 場：秋葉原UDX（東京都千代田区）

来場者数：2,216人

イ) 第7回夏山フェスタへのブース出展

日 時：令和元年6月8日～9日

会 場：ウインクあいち（愛知県名古屋市）

来場者数：8,788人

イ) 静岡市交流会へのブース出展

日 時：令和元年12月18日

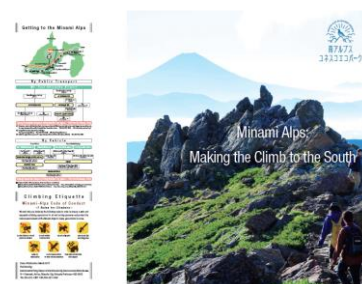
会 場：東京プリンスホテル（東京都港区）



山小屋サミットブース出展

④ 海外向けの情報発信

- ・富士山静岡空港へ多言語パンフレット「南アルプスの“南”に登ったら」英語版、韓国語版、簡体字版、繁体字版を配架した。



南アルプスの“南”に登ったら（英語版）

【事業No.17】 南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）

① 登録5周年記念事業の実施

ア) 南アルプスうまいものフェア

南アルプスユネスコエコパークの周知を図るとともに、登録地域相互の理解を深め、交流人口の増加につなげるため、構成10市町村の事業者による特産品の販売や観光PR、南アルプスの生きもの缶バッジ作り等の体験イベント等を実施した。

日 時：令和元年6月23日（日）10：00～15：30
 場 所：葵スクエア他

イ) 井川味わい祭

南アルプスユネスコエコパーク登録地域である井川において、地域住民とともに井川の地域資源（食文化、生活文化、伝統等）を活用した魅力づくりを進め、井川地域の交流人口の増加を図るため、在来作物等を使用したお弁当の販売や、学生による井川の新しいお土産レシピコンテスト、どんぐりなどを使ったクラフト等の体験イベント等を実施した。



井川味わい祭

日 時：令和元年11月3日（日）9：30～14：30
 場 所：南アルプスユネスコエコパーク
 井川ビジターセンター

4) 地域資源の持続可能な利用

事業No.8	中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業
事業No.10	静岡市森林環境アドプト事業
事業No.24	野生鳥獣被害対策事業
事業No.27	林業担い手育成対策事業

【事業No.8】中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業

再生可能エネルギーの導入に向け、よりポテンシャルが有望な箇所を検討するとともに、採算性等の課題から事業スキームの再構築の検討を行った。

【事業No.10】静岡市森林環境アドプト事業

① 森林整備計画の検討・整備実施

森林地域の恩恵を受ける都市地域の企業・団体等の寄附により、二酸化炭素の吸収に必要な森林の整備を行った。

[実績]

平成30～令和元年度 葵区井川地区 24.87ha

② 間伐材の活用

ア) 積み木の作成・寄贈

間伐材を活用した積み木を29セット作成し、市内こども園に寄贈した。

イ) 積み木贈呈式の開催

市内こども園の園児を招き、静岡市森林環境アドプト実行委員会から積み木を贈呈した。

開催日：令和元年10月31日

会場：静岡市役所 食堂「茶木魚」



積み木贈呈式

③ 森林環境アドプト企業認定証授与式の開催

参加企業に静岡市森林環境アドプト実行委員会から「静岡市森林環境アドプト企業認定書」を授与し、静岡市長から感謝状を贈呈した。

開催日：令和元年10月31日

会場：静岡市役所 食堂「茶木魚」

④ しんきんビジネスマッチング静岡2019への参加

企業ブースにてパネル等を展示し、本市の森林環境アドプト事業をPRした。

開催日：令和元年10月29日

会場：ツインメッセ静岡

⑤ 新規寄付企業の開拓

令和元年度より、新たに1社が森林環境アドプト企業へ加入した。

【事業No.24】 野生鳥獣被害対策事業

野生鳥獣による農作物等の被害を防除するため、農林業者等への助成、有害鳥獣の捕獲事業等を行った。

① 農林業者等への助成（防除事業）

個別型	94件	6,278千円	15.9ha
団体型	70件	12,265千円	27.8ha
地域一体型	8件	27,552千円	52.1ha
合計	172件	46,095千円	95.8ha

※全市実績

② 有害鳥獣捕獲事業

	捕獲実績数	報償金額	
ニホンザル	303頭	9,090千円	
ニホンジカ	663頭	13,260千円	
イノシシ	1,891頭	28,365千円	
カラス	337羽	169千円	
アライグマ	126頭	630千円	
ハクビシン	343頭	1,715千円	
合計	3,663頭	53,265千円	※全市実績

【事業No.27】 林業担い手育成対策事業

林業労働災害の発生防止等を支援するため、各種補助金を交付した。

① 林業労働安全衛生対策事業補助金

労働災害防止等の就労環境改善に必要な経費を助成した。

② 林業労務者振動病対策事業補助金

振動機械の使用による障害の予防対策の一環として、林業、製材業関係者が実施する特殊健康診断に対する経費を助成した。

(2) 将来を担う人材育成と受入体制・環境づくり

1) 地域資源をつなげる人材の育成

事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20
---------	----------------------------------	------

2) 地域の担い手育成

事業No. 1	移住希望者向け情報発信事業	P 19
事業No. 7	無形民俗文化財の公開事業	
事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20
事業No.23	中山間地移住促進事業	
事業No.25	地域おこし協力隊配置事業	P 17
組織No. 8	オクシズ在来作物連絡協議会	P 37

【事業No. 7】 無形民俗文化財の公開事業

① 無形民俗文化財公開事業の実施

重要文化財である静岡浅間神社の舞殿を会場に、市内外の神楽保存団体により、「今に伝わる神楽」、「新しい形の神楽」、「神楽を未来へ」の3部構成で神楽を披露した。

「神楽を未来へ」では、伝統芸能と現代芸術の融合を実現させた新しい神楽を披露した。

[大神楽祭2019]

開催日：令和元年10月5日（土）

場所：静岡浅間神社（静岡市葵区宮ヶ崎町）

参加団体：

（市内）清澤神楽保存会、

梅ヶ島新田神楽保存会、井川神楽保存会

（市外）梅津神楽保存会、笹間神楽保存会、川根本町徳山古典芸能保存会

（その他）SPAC（静岡県舞台芸術センター）

来場者：約2,000人



舞殿で舞う様子 新しい形の神楽



SPACと神楽の融合 神楽を未来へ

【事業No.23】 中山間地移住促進事業

① 空き家情報の発信

ホームページ「中山間地域空き家情報バンク」により情報を発信した。

URL : <https://www.okushizuoka.jp/live/article/post.html>

[利用実績] 11件

水見色地区	1件
大河内地区	3件
清沢地区	3件
玉川地区	1件
大川地区	1件
両河内地区	2件

② 移住者支援

ア) 中山間地域移住者用住宅改修事業補助金

空き家情報バンクに掲載されている賃貸・売買住宅の改修にかかる経費に対し、補助金を交付した。

[交付実績] 8件

大河内地区	1件	1,000千円
(清水区) 両河内地区	1件	1,000千円
玉川地区	1件	1,000千円
大川地区	2件	1,000千円、1,000千円
清沢地区	3件	1,000千円、1,000千円、1,000千円

イ) 中山間地域移住報奨金

移住後6月以上の居住実績があり、交付後5年間の生活の様子を情報発信し、市の実施する移住促進事業に協力する者に対し、報奨金を交付した。

[交付実績] 5件

玉川地区	2件	1,000千円、800千円
大川地区	1件	800千円
大河内地区	2件	200千円、200千円

③ 受入地域支援

ア) 移住促進事業補助金

地域が実施する移住促進活動にかかる経費に対し、補助金を交付した。

[交付実績] 1件

大川地区	1件	500千円
------	----	-------

3) 交流人口の増加

事業No.2	井川湖渡船運航事業	
事業No.5	静岡型体験観光推進事業	P 13
事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20
事業No.17	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 21
事業No.21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業	P 15
事業No.29	静岡市道路休憩施設利用促進事業	
事業No.40	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	P 13
事業No.41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家整備事業	P 15
組織No.1	大井川流域振興連絡会	P 34
組織No.6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36
組織No.10	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 38

【事業No.2】井川湖渡船運航事業

① 渡船運行

[実績]

年間運航回数：1,312回

年間乗客数：4,499人



井川湖渡船

② 渡船関係施設の更新・維持管理

ア) 船舶の更新

新船の製造にかかる契約を締結し、地域で名称を募集し決定した（令和聖）。

イ) 渡船乗場の安全確保

湖水面の上昇、下降に伴う栈橋の移動及び乗場の流木、ゴミ、土砂等の撤去を実施した。

③ 新航路の設定・就航

新規に井川ダム発着の周遊航路を就航させ、ツアー客のニーズに柔軟に対応した（2団体・53人が同航路を利用）。

④ イベントの開催

ア) 井川湖渡船音楽まつりの開催

[夏の音楽祭り]

開催日：令和元年8月10日～12日、
17日、18日

来場者数：720人

乗船数：298人



夏の音楽祭り

[秋の音楽祭り]

開催日：令和元年10月19日

来場者数：35人

乗船数：21人

- ・上記両イベント会場にて、井川茶を無料にて提供し、地域の野菜の販売や特産品のPRを行った。
- ・参加型イベント（まち歩きツアーや井川神楽体験コーナー）を開催し、井川の暮らしや文化を紹介した。

イ) 紅葉の井川ツアーの開催

廃線小路の散策や井川湖渡船の乗船のほか、井川ダム内部の見学もできるツアーを開催した。

開催日：令和元年11月7日

参加者数：25人

⑤ 広報・PR活動

ア) 南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会との連携

同協議会と連携し、バス事業者対象にモニターツアーを実施し、渡船利用のモデルコースを紹介した。

イ) フェイスブックによる情報発信

平成29年度より井川観光協会と協働して立ち上げたフェイスブックを活用し、井川湖渡船音楽まつりの開催などのイベントの広報に努めた。

⑥ 缶バッジ配布

乗船者に、乗船記念の缶バッジを配布した。

また、イベントでは特製の「さくらももこ」イラストの缶バッジを配布した。

【事業No.29】 静岡市道路休憩施設利用促進事業

既存の観光・地域振興施設と連携を図り、道路利用者へ駐車場とトイレを提供することで、道路利用者の安全性及び利便性を向上させることを目的に道路休憩施設を設置している。令和元年度は、オクシズドライブマップの更新を行うとともに、道路計画課、中山間地振興課、各静岡市道路休憩施設（有人）、各区役所1階総合案内等に配架し、広報活動を行った。

4) 観光地としてのレベルアップ

事業No.29	静岡市道路休憩施設利用促進事業	P 27
組織No.10	南アルプスあふとライン周辺地域誘客協議会	P 38

5) 交通アクセスの向上

事業No.2	井川湖渡船運行事業	P 26
事業No.3	井川湖畔遊歩道管理事業	
事業No.20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	P 7
事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	P 19
事業No.28	井川地区自主運行バス運行事業	
事業No.29	静岡市道路休憩施設利用促進事業	P 27
事業No.30	道路改良事業	
事業No.31	道路トンネル補修事業	
事業No.32	道路自然災害防除事業（法面）	
事業No.33	橋りょうの耐震化及び健全化事業	
組織No.10	南アルプスあぷとライン周辺地域誘客協議会	P 38

【事業No.3】井川湖畔遊歩道管理事業

① 遊歩道の安全確保

井川湖畔遊歩道の快適な利用と景観の美化を維持するため、遊歩道の除草作業等の維持管理を行った。

- ・除草作業 7月9日、8月6日～7日、9月10日
(計3回実施)
- ・遊歩道巡回 ゴミ拾い、折れ枝等撤去、遊歩道
パンフレットの補充、看板等の補修
(計23回実施)



井川湖畔遊歩道

② 広報・PR活動

ア) 井川地区パンフレットの作成

渡船乗場の位置や出航時刻のほか飲食店の場所等、散策に便利な情報を1枚にまとめたパンフレットを作成し、井川ビジターセンターや地域の宿泊施設及び大井川鐵道等に配付し、各施設訪問者及び宿泊者の誘客を図った。また、井川ダム付近（井川駅・遊歩道入場口）等にパンフレット架台を整備し、渡船と井川湖畔遊歩道を利用した井川周回コースをPRした。

イ) 旅行雑誌での紹介

「東海じゃらん（7月1日号）」に紹介記事を掲載し、市内外に井川地区の魅力をPRした。

③ まち歩きガイドの活動

安倍ごころのツアーを誘致し、まち歩きガイドによる地域の紹介活動を行った。

【事業No.28】 井川地区自主運行バス運行事業

住民の移動手段の確保及び学童輸送や観光客にも対応した自主運行バスを運行した。

【観光客対応】

7、8、10、11月の土曜、日曜、祝日の運行ダイヤを増便した。

運行ルート：静岡市葵区横沢～南アルプス赤石温泉白樺荘

利用者数：5,215人／年



井川地区自主運行バス

【事業No.30】 道路改良事業

① 県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線の道路改良

県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線のトンネル新設について、測量、設計を実施した。また、トンネル前後区間の道路拡幅及び災害防除等については、7箇所事業を実施した。

② その他路線の道路改良

幅員が狭い区間や見通しが悪い区間を抽出し、道路改良事業を実施した。

【事業No.31】 道路トンネル補修事業

地域住民、来訪者の安心・安全な通行を確保し、交通アクセスの向上を図るために実施したトンネル点検（H26～H30）により、補修が必要とされたトンネルは、過年度に補修対応済みのため、令和元年度は実施しなかった。

【事業No.32】 道路自然災害防除事業（法面）

道路防災点検によって緊急・早期に法面对策が必要と評価された箇所について、対象道路における事業計画がなかったため、事業の実施はなかった。

対象道路：（主）南アルプス公園線

【事業No.33】 橋りょうの耐震化及び健全化事業

地域住民や来訪者の安心・安全な道路通行を可能とするための、橋りょうの耐震化及び健全化の実施はなかった。

6) 地域住民や来訪者の安全性・利便性・快適性の確保

事業No.22	南アルプス周辺登山道整備事業	P 19
事業No.34	千代田消防署井川出張所維持管理事業	
事業No.35	山岳救助体制整備事業	
事業No.36	ヘリコプター南アルプス活動拠点指定事業	
組織No. 9	静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部	P 38

【事業No.34】 千代田消防署井川出張所維持管理事業

井川地域住民等の安全を確保し、非常事態に備えた体制を整備するため、井川地域の消防、救急を担う拠点施設となる千代田消防署井川出張所庁舎の維持管理を行った。

【事業No.35】 山岳救助体制整備事業

地域住民や来訪者の安全を確保するため、千代田消防署しずはた出張所に山岳救助隊を設置し、山間地域において事故が発生した際には、消防航空隊と連携して捜索、救出、救護を実施した。

① 山岳救助体制の充実

年間を通じた山岳救助事案発生の可能性を踏まえ、年間計画を策定し、シーズンごとの訓練を実施した。また、消防航空隊との連携訓練も実施し、山岳救助事案に素早く対応が可能な体制を整えた。

- ・春山訓練 2回
- ・夏山訓練 4回（消防ヘリコプターとの連携あり）
- ・冬山訓練 3回
- ・消防ヘリコプターとの連携訓練 17回
- ・消防ヘリコプターとの連携事案 1回

② 山岳救助支援員の発足

山岳救助事案の多種多様化に伴い、山岳救助体制の強化を図ることを目的とし、山岳救助隊員経験者を対象とした「山岳救助支援員」を6月10日に発足、6人を指名し、災害事案が重なった際等に出動させる制度を構築した。



山岳救助訓練の様子

【事業No.36】 ヘリコプター南アルプス活動拠点※指定事業

登山者等の非常事態へ迅速に救助・救急対応をするため、登山道にヘリコプターのレスキューポイント及び着陸場を指定するための調査等を実施した。

① 登山調査・上空調査

- ・平成27年度から引き続き、南アルプスの森林限界以下（樹林帯）登山道に、ヘリコプターから救助隊員をホイスト等で投入できる場所を指定するため、ヘリコプターによる上空からの調査・写真撮影を実施した。

- ・平成30年度に赤石岳登山道（大倉尾根2/5）の樹木を伐採（10m四方）し、新しくレスキューポイントを設定、令和元年度に、新レスキューポイント（大倉尾根2/5）を地上から調査予定であったが、台風被害で樺島までの道路が寸断されたため、上空から確認をした。また、新規レスキューポイントとして、赤石岳登山道（大倉尾根3/5）の樹木を伐採（10m四方）予定であったが、台風被害のため延期となった。

② 資料作成・配布

南アルプス活動拠点資料を更新し、関係機関に配布を行うとともに、他機関との連携による対応を推進した。

※活動拠点：ヘリコプターがホバリングし、救助隊員を投入、又は要救助者を揚収可能な場所。（樹林帯の隙間は直径約10m程度が必要。）

4 理念の継承と管理運営体制の構築（3つの機能を支える連携機能）

（1）国内外への積極的な情報発信とオール静岡による意識醸成

1）国内外への積極的な情報発信

事業No.6	海外プロモーション事業	
事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20
事業No.17	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 21
組織No.7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36

【事業No.6】海外プロモーション事業

① 現地プロモーション

現地旅行博へ参加し、静岡市のPRを実施したほか、パンフレット配架を実施した。

〔台北マラソンEXPO、台北マラソン会場への出展〕

出展期間：令和元年12月15日

〔パンフレット配架〕

配架先：静岡県台湾事務所、ソウル事務所等、
日本政府観光局（JNTO）各現地事務所など

② SNS及び現地メディアを活用した情報発信

ブログ、フェイスブック、インスタグラムなどSNSを活用し、各現地の人目線で静岡市の魅力を発信した。

- ・台湾の発信力のある著名人によるSNSでの情報発信
- ・韓国国内ブログ運営
- ・タイの発信力のある著名人によるSNSでの情報発信

③ その他

欧米豪市場を対象として、動画共有サイトYouTube上で自主制作動画を公開する著名人による情報発信を実施した。

2）国際対応

事業No.5	静岡型体験観光推進事業	P 13
事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20

3）オール静岡による意識醸成

事業No.14	普及啓発事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 20
事業No.15	南アルプス情報発信事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 18

事業No.16	南アルプス教育推進支援事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 8
事業No.17	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業（南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業）	P 21
事業No.37	自然体験活動指導者育成講座事業	P 9
事業No.38	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	P 9
事業No.39	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	P 12
事業No.42	社会科副読本との連携事業	P 13
組織No. 8	オクシズ在来作物連絡協議会	P 37

(2) 産官学民協働による管理運営体制の構築

1) 南アルプスユネスコエコパーク全体の管理運営体制の構築

組織No. 7	南アルプス自然環境保全活用連携協議会	P 36
---------	--------------------	------

2) 静岡県、川根本町等との連携体制の構築

組織No. 6	南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会	P 35
---------	-------------------------	------

4 関連組織の活動状況

実行計画に掲載されている関連組織の活動状況は次のとおりとなります。

【組織No.1】大井川流域振興連絡会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
総会	令和元年5月30日(木) 島田市民総合施設プラザ	・平成30年度事業報告・決算報告 ・令和元年度事業計画・予算案 他
担当者会議	令和元年7月4日(木) 島田市民総合施設プラザ	・大井川流域PR事業について
課長会議	令和元年10月3日(木) 島田市民総合施設プラザ	・大井川流域振興連絡会事業執行状況について 他
大井川流域PR事業	令和元年10月6日(日)他 富士山静岡空港 ターミナルビル	・大井川流域の名産品を集めた物産展の周知及び開催
フォトコンテスト	令和元年12月	・大井川流域の四季折々の魅力をアピールするためのフォトコンテストの開催
エコツーリズム推進 活動支援事業	平成31年4月1日(月)から 令和2年3月31日(火)	・地域の活性化に寄与する活動を行っている地域団体への支援
総会	令和2年2月18日(火) 書面開催	・大井川流域振興連絡会の解散方針(案)について

【組織No.2】静岡県中央新幹線工事調整連絡会

令和元年度の開催実績なし

【組織No.3】静岡市中央新幹線整備対策本部

令和元年度の開催実績なし

【組織No.4】静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
第8回 静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	平成31年4月16日(火) 葵消防署7階71会議室	林道東俣線改良工事について、専門的見地からの意見聴取を行った。
第9回 静岡市中央新幹線建設事業影響評価協議会	令和元年5月20日(月) 静岡市役所静岡庁舎 本館3階第一委員会室	林道東俣線改良工事について、専門的見地からの意見聴取を行った。

【組織No.5】静岡県中央新幹線環境保全連絡会議

行事・会議名	開催日時・場所	内容
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 「生物多様性専門部会」	平成31年4月9日(火) 静岡県庁別館9階 第2特別会議室	「中央新幹線建設工事における大井川水系の水資源の確保及び自然環境の保全等に関する質問書」(生物多様性編)に対するJR東海との対話
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第4回生物多様性専門部会	平成31年4月22日(月) 静岡県庁別館9階 第2特別会議室	「中央新幹線建設工事における大井川水系の水資源の確保及び自然環境の保全等に関する質問書」(生物多様性編)に対するJR東海との対話
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 「生物多様性専門部会」意見交換会	令和元年8月21日(水) 静岡県庁別館2階 第1会議室A	中間意見書に対する東海旅客鉄道株式会社と専門部会委員との意見交換
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 「地質構造・水資源専門部会」「生物多様性専門部会」合同会議	(1) 令和元年9月12日(木) 静岡県庁本館4階特別会議室 (2) 令和元年9月13日(金) 静岡県庁本館4階特別会議室	(1) 中間意見書の回答案に関する対話(おもに地質構造、水資源に係る内容) (2) 中間意見書の回答案に関する対話(午前:おもに生物多様性に係る内容、午後:全体とりまとめ)
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 「地質構造・水資源専門部会」「生物多様性専門部会」合同会議	令和元年12月13日(金) 静岡県庁本館4階特別会議室	大井川上流部の現地調査報告

【組織No.6】南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
総会	令和元年6月11日(火) 静岡市役所本館3階 第三委員会室	・平成30年度事業報告、収支決算について ・役員の改選について ・令和元年度事業計画(案)、収支予算(案)について
担当者会議	令和2年3月 書面開催	・新規会員について ・令和元年度の予算執行状況(見込み)について ・令和2年度以降の実施事業について

井川と川根をつなぐ 「いかわね新聞」編集 部会	第1回： 平成31年4月17日(水) 静岡市役所井川支所 第2回： 令和元年5月9日(木) 川根本町役場総合支所 第3回： 令和元年9月19日(木) 静岡市役所井川支所 第4回： 令和元年10月7日(月) 川根本町役場総合支所	地域の資源や魅力、ユネスコエコパークの理念、最新情報等を共有・発信することを目的として、昨年度に引き続き、「いかわね新聞」第12号及び第13号の発行とそれに係る編集部会を開催した。
井川と川根をつなぐ 「いかわね新聞」発行	・第12号(7月1日発行) ・第13号(12月1日発行)	
「南アルプス登山観光 情報」の発行	令和元年7月上旬	南アルプスの登山ルート、注意事項、山小屋一覧等を掲載した「南アルプス登山観光情報」を作成した。

【組織No.7】南アルプス自然環境保全活用連携協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
総会	令和元年5月22日(水) 甲斐駒センターせせらぎ (山梨県北杜市)	平成30年度事業報告、令和元年度事業計画等について協議した。
幹事会	第1回： 平成31年4月26日(金) 静岡市役所清水庁舎 第2回： 令和2年2月27日(木) 飯田市役所(長野県飯田市)	本会事業活動を効率的に推進するため、南アルプス地域を取り巻く課題を整理し検討を行った。
調整会議	平成31年4月11日(木) 南アルプス市役所 (山梨県南アルプス市)	
地域連絡会議	第1回： 令和元年6月27日(木) 早川町役場(山梨県早川町) 第2回： 令和元年8月22日(木) 大鹿村役場	協議会事業に関する協議、構成市町村及び関係機関の情報共有、課題の整理、職員研修等を行った。

	<p>(長野県下伊那郡大鹿村)</p> <p>第3回: 令和元年10月31日(木) 川根本町役場総合支所 (静岡県榛原郡川根本町)</p> <p>第4回: 令和元年12月26日(木) 韮崎市役所(山梨県韮崎市)</p>	
各課題に対応したワーキンググループ(WG)の設置	<p>(1) 登山道誘導標識 WG (担当: 長野県伊那市)</p> <p>(2) 情報発信 WG (担当: 山梨県韮崎市)</p> <p>(3) 看板表示 WG (担当: 山梨県北杜市)</p> <p>(4) ユネスコエコパーク定期報告 WG (担当: 長野県飯田市)</p> <p>(5) 管理運営計画 WG (担当: 山梨県南アルプス市)</p> <p>(6) ニホンジカ対策 WG (担当: 環境省 関東地方環境事務所)</p> <p>(7) ライチョウ保護 WG (担当: 静岡県静岡市)</p> <p>(8) 林道 WG (担当: 長野県伊那市)</p>	南アルプスの抱える多様な課題に対応すべく、構成市町村に参加を加えたメンバーで8つのWGを設置し、リーダー市町村を中心に各関係者が課題への対応、情報共有を行った。
ユネスコエコパーク推進事業【南アルプスライチョウサポーター制度の運用】	<p>フォローアップ研修 首都圏会場: 令和2年1月18日(土) 東京都恩師上野動物園 (東京都台東区)</p> <p>山梨会場: 令和2年1月25日(土) 南アルプス市地域防災交流センター(山梨県南アルプス市)</p>	東京都恩賜上野動物園(ライチョウ域外保全事業実施施設)と連携し、認定したサポーターを対象にフォローアップ研修を開催した。

【組織No.8】 オクシズ在来作物連絡協議会

令和元年度の開催実績なし

【組織No.9】 静岡県山岳遭難防止対策協議会 静岡市支部

行事・会議名	開催日時・場所	内容
春山登山相談所の開設	平成 31 年 4 月 27 日（金）～ 令和元年 5 月 6 日（日） 沼平登山指導センター	登下山届の提出指導及び受付、コース・装備の指導、気象・交通状況の案内、遭難事故防止の呼びかけ等
令和元年度静岡県山岳遭難防止対策協議会静岡市支部総会	令和元年 6 月 6 日（木） 静岡市林業センター会議室	・平成 30 年度事業報告及び収支決算について ・令和元年度事業計画及び収支予算について ・事務局からの連絡事項 ・遭難事故防止にかかる講演 他
「南アルプス登山観光情報」の発行	令和元年 7 月上旬	南アルプスの登山ルート、注意事項、山小屋一覧等を掲載した「南アルプス登山観光情報」を作成した。
夏山登山相談所の開設	令和元年 7 月 13 日（土） ～ 9 月 1 日（日） 畑薙第一ダム夏季臨時駐車場	春山登山相談所の開設に同じ。
登山道調査	① 令和元年 6 月 19 日（水） 南アルプス （聖岳、赤石岳登山道） ② 令和元年 8 月 6 日（火） ～ 8 日（木） 南アルプス （塩見岳、間ノ岳登山道） ③ 令和元年 8 月 27 日（火） ～ 28 日（水） 南アルプス（茶臼岳登山道）	実歩により登山道調査を実施し、国土地理院が発行する地図上に誤って記されていた登山道を修正した。
冬山登山相談所の開設	令和元年 12 月 28 日（土）～ 令和 2 年 1 月 5 日（日） 沼平登山指導センター	春山登山相談所の開設に同じ。

【組織No.10】 南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会

行事・会議名	開催日時・場所	内容
令和元年度総会	令和元年 5 月 27 日（月） 川根本町役場総合支所	令和元年度事業計画について
担当者会議	令和元年 7 月 9 日（火） 川根本町役場総合支所	・あぶとライン開業 60 周年事業 ・観光キャンペーンについての協議

あふとライン開業60周年記念式典	令和元年8月1日(木) 千頭駅他	・記念式典 ・沿線のモニターハイキング等
キャンペーン打ち合わせ	令和元年9月18日(水) 川根本町役場総合支所	キャンペーンやパンフレットについての意見交換
星空列車支援	令和元年11月30日(土)他	井川線星空列車事業への連携
エージェントモニターツアー	令和元年12月3日(火) ～4日 川根本町・井川	観光誘客を目指したファムトリップ

5 モニタリング実施状況

令和元年度のモニタリングの実施状況を集約しました。

(1) モニタリング実施項目

モニタリング項目		
区分	項目	
生活環境	※未実施。中央新幹線建設事業工事最盛期を中心に再度大気質、騒音・振動、水質等環境調査を実施予定。	
自然環境	動植物の状況	植物、哺乳類、鳥類、両生類、底生動物（環境創造課）
	希少種の生息・生育状況	ライチョウの生息状況把握調査（環境創造課）
調査・教育	環境教育・学習	・「南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家」利用者数（井川自然の家） ・静岡県「県民の森」利用者数（静岡県くらし・環境部環境局/環境ふれあい課）
	伝統文化等の保存状況	・伝統文化等の保存状況[県指定文化財、市指定文化財]（文化財課）
社会状況	観光振興の状況	・井川地区内・施設入込客数（中山間地振興課外） ・主要施設利用者数（中山間地振興課） ・交通機関利用者数（井川支所、交通政策課外）
	産業振興の状況	・井川地区事業所数及び従業員数
	地域を取り巻く環境	・井川地区の人口及び世帯数 ・井川地区の高齢化率 ・静岡市立井川小中学校 児童・生徒数（教育総務課）

(2) モニタリングの概要

1) 動植物調査

① 調査項目

植物（モニタリング）、哺乳類、鳥類、両生類、底生動物

② 調査地点及び時期

中央新幹線建設事業に伴い改変が予想される地域（5月～11月）

③ 調査結果

確認された12種の指標種・重要種は、「中央新幹線環境影響評価手続」及び平成26年度から実施している本調査で確認されている種であった。



クロクモキリソウ



ヒトツバテンナンショウ



ヒメホオヒゲコウモリ

2) ライチョウの生息状況把握調査

① 調査内容

目視調査、痕跡調査

② 調査場所及び時期

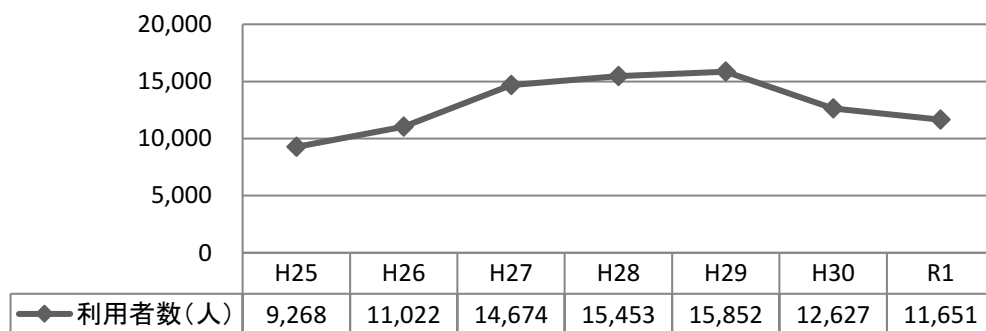
南アルプス南部 聖岳周辺（6月）

③ 調査結果

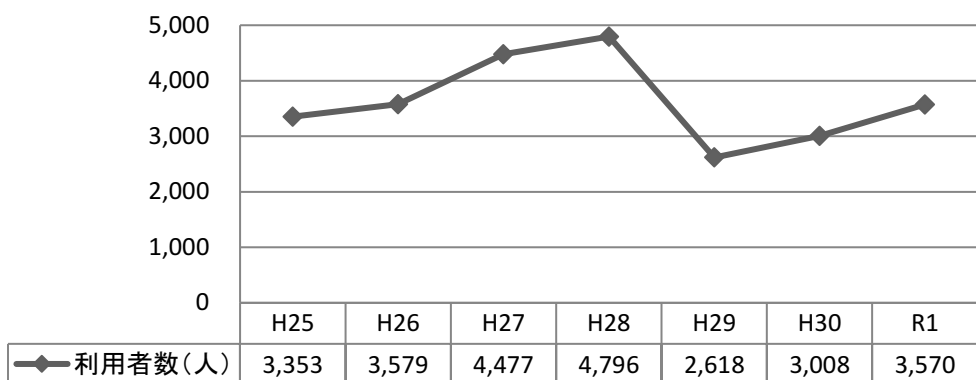
聖岳周辺でのライチョウのなわばり数は17なわばりと推定された。また、痕跡の状況からもライチョウ個体群は良好な状態に保たれているものと判断された。

3) 環境教育・学習の状況

① 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家利用者数



② 静岡県「県民の森」利用者数



4) 伝統文化等の保存状況

① 県指定文化財

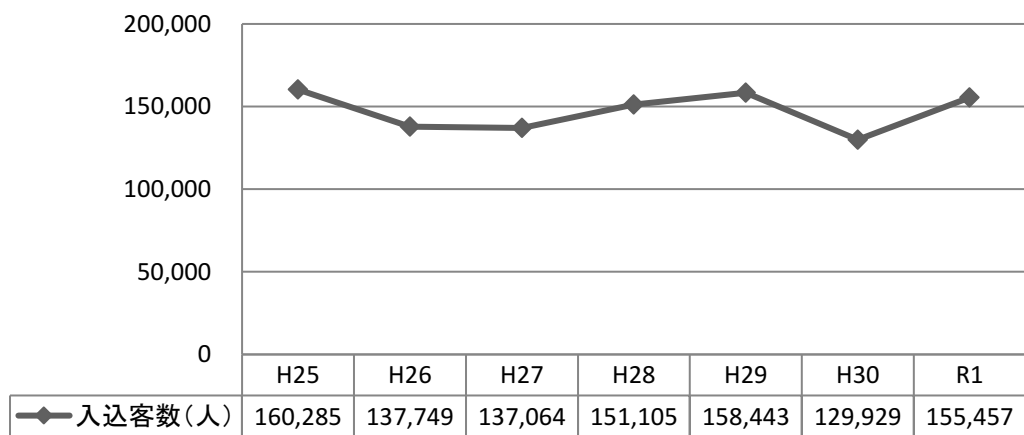
種別	区分	名称	指定日	所在地	所有者
有形文化財	彫刻	木造千手観音立像 ほか3 軀附1 軀	H17. 11. 29	葵区井川 中野観音堂	観音堂別当
民俗文化財	無形民俗文化財	ヤマメ祭	H17. 11. 29	葵区田代	諏訪神社氏子会

② 市指定文化財

種別	区分	名称	指定日	所在地	所有者
有形文化財	建造物	田代の一間造りの 民家	H11. 6. 21	葵区田代	個人蔵
有形文化財	工芸品	鱒口	H20. 3. 26	葵区井川	中野観音堂

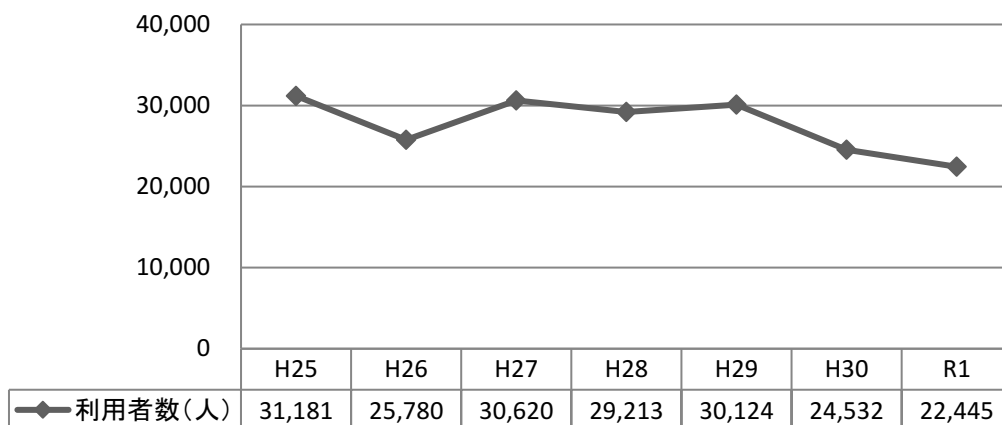
5) 観光振興等の状況

① 井川地区内・施設入込客数

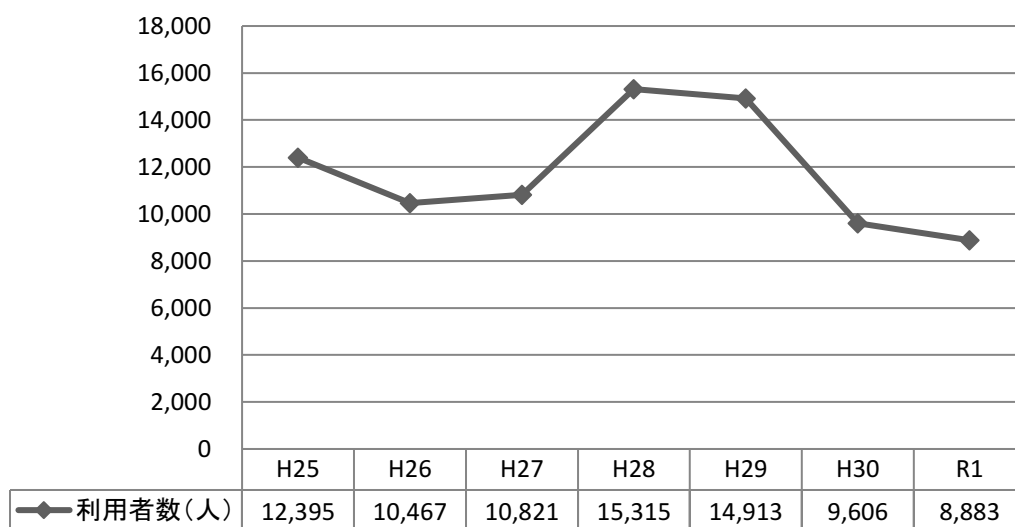


② 主要施設等利用者数

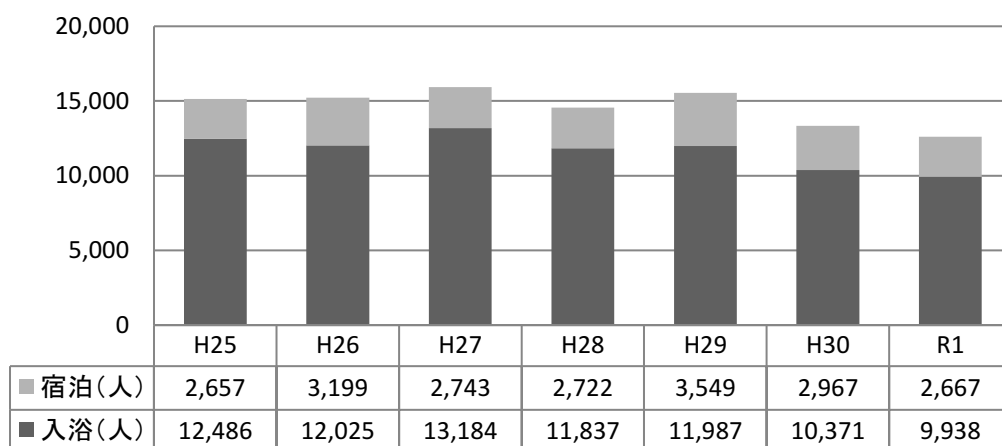
ア) ロッジ、山小屋等利用者数



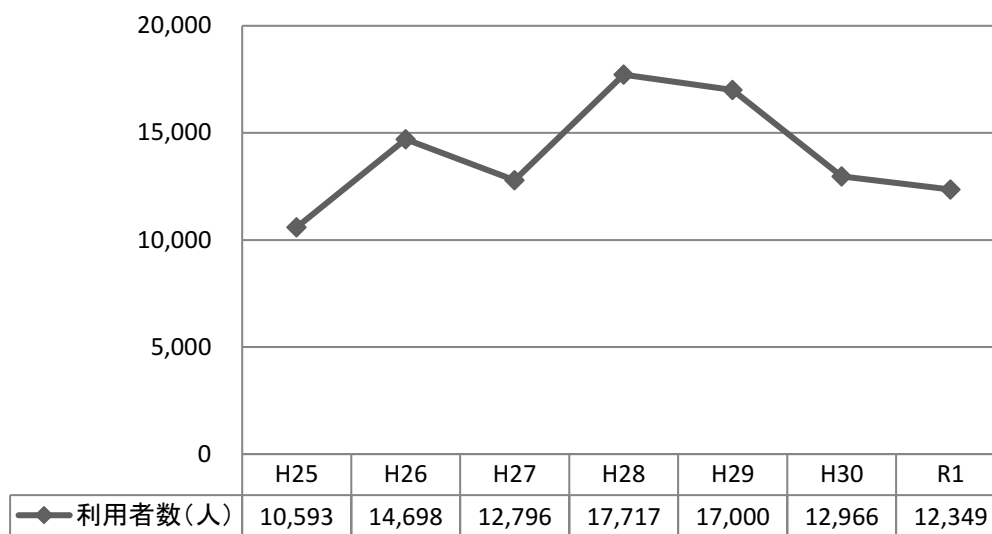
イ) 南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター利用者数



ウ) 南アルプス赤石温泉「白樺荘」利用者数

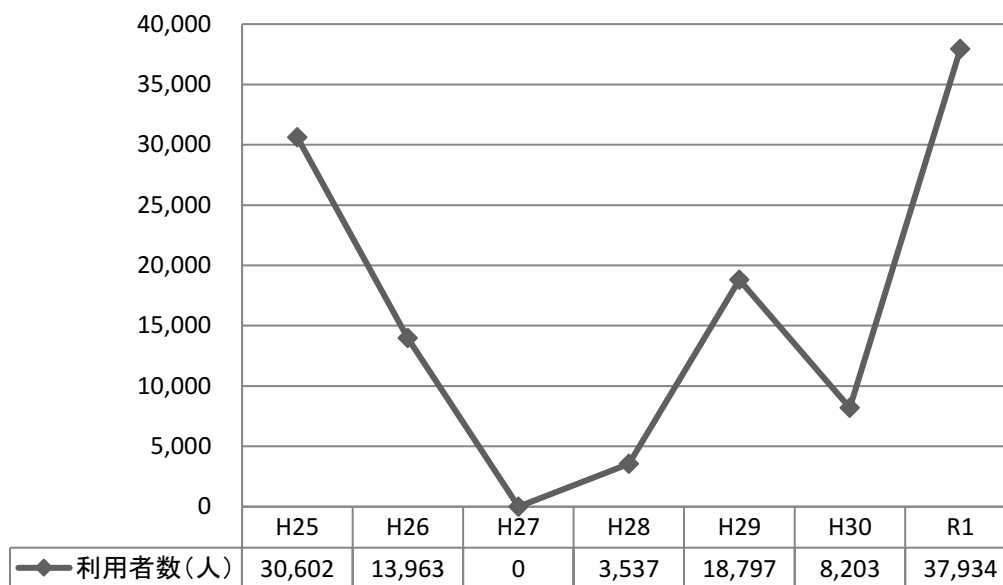


エ) リバウエル井川スキー場利用者数



③ 交通機関利用者数

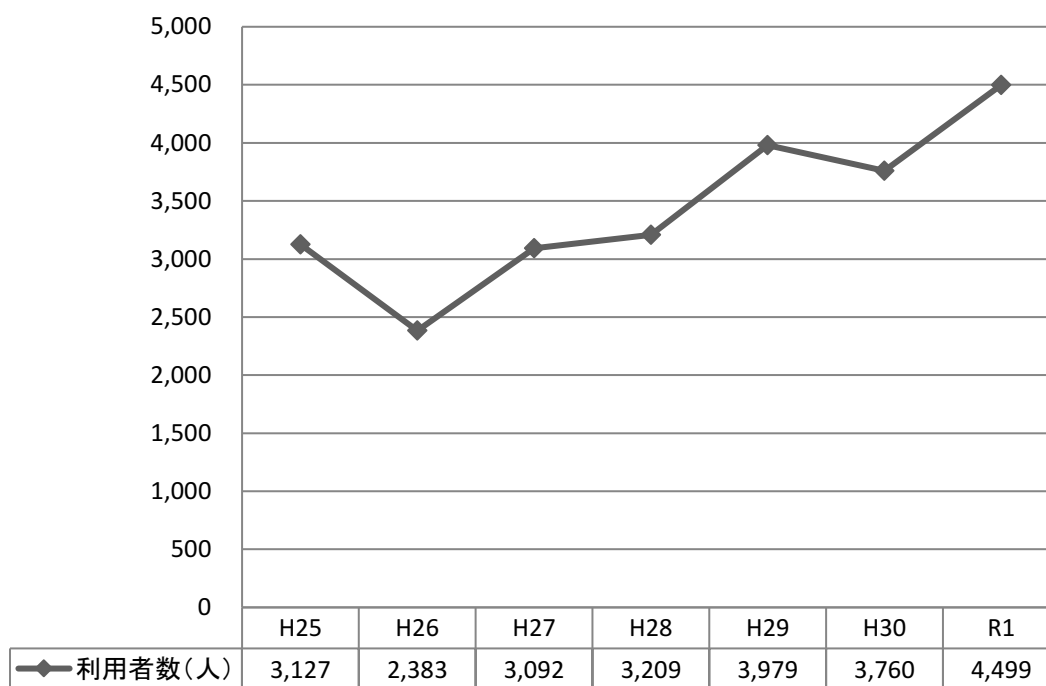
ア) 大井川鐵道井川線（井川駅）利用者数



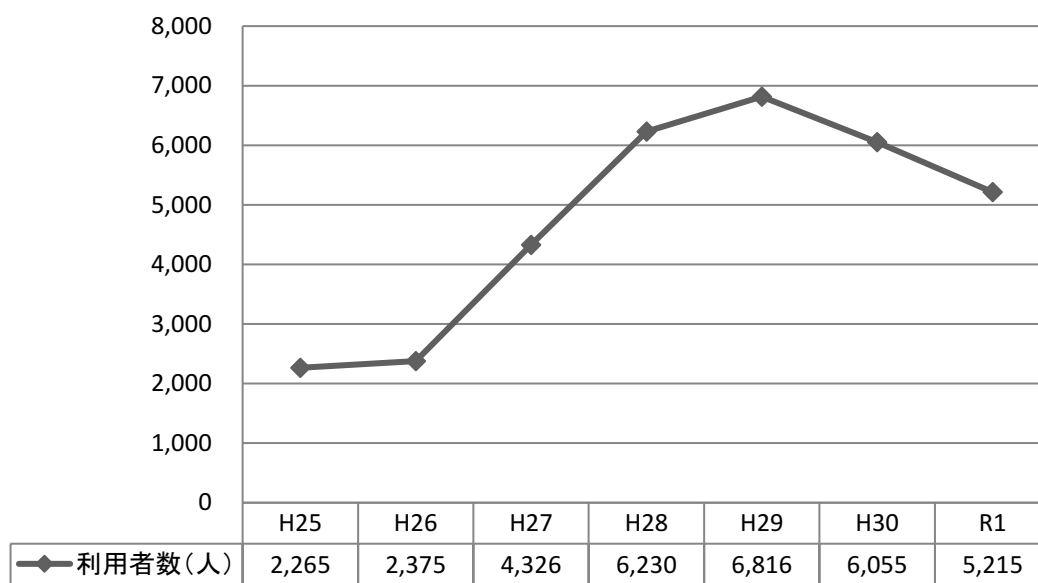
※平成26年9月2日～平成29年3月10日 井川線（接岨峡温泉駅～井川駅間）崩土により運休

※平成30年5月8日～平成31年3月9日 井川線（閑蔵駅～井川駅間）崩土により運休

イ) 井川湖渡船利用者

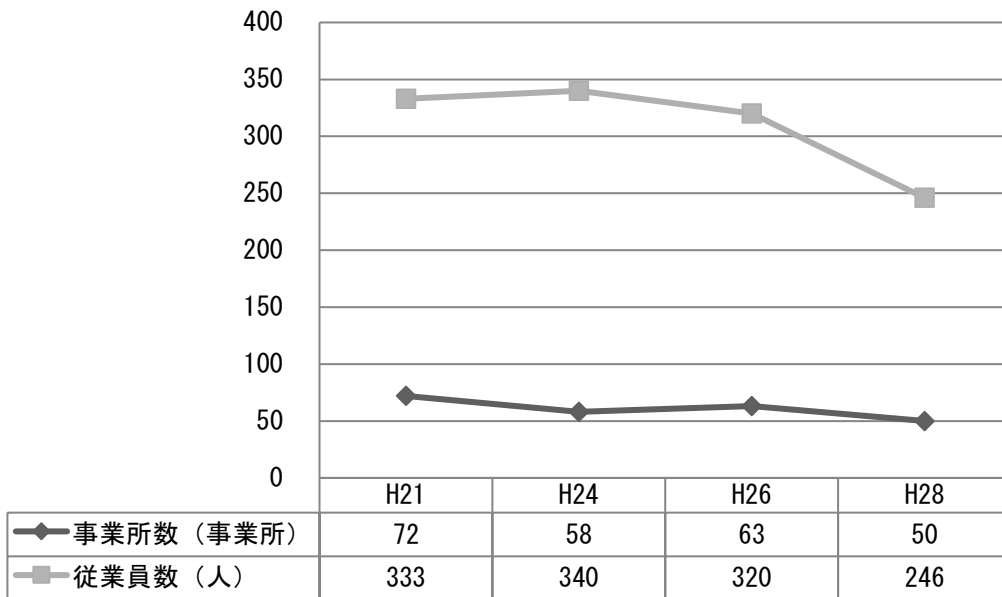


ウ) 井川地区自主運行バス利用者数



6) 産業振興の状況

① 井川地区事業所数及び従業員数

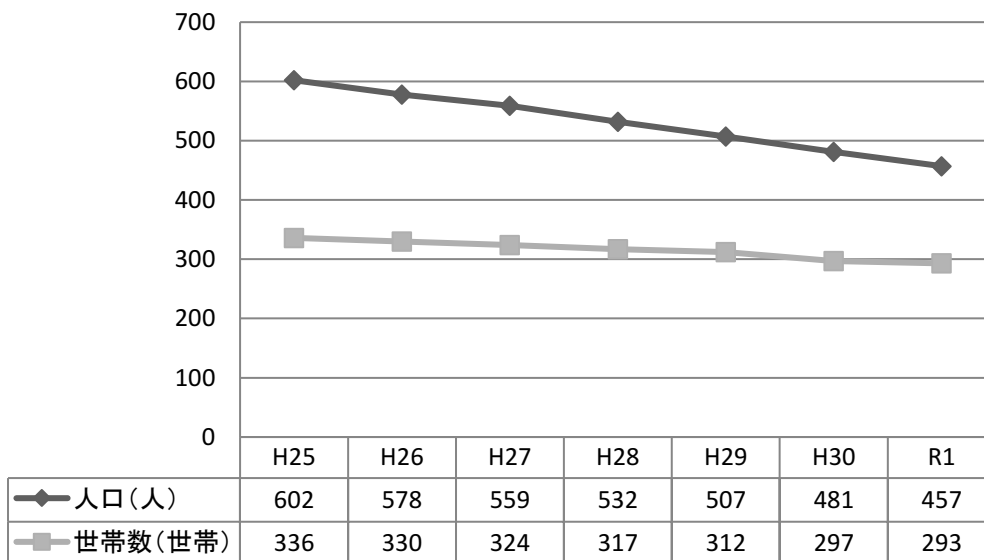


※H21、H26：経済センサス基礎調査（各年7月1日現在）

H24、H28：経済センサス活動調査（平成24年2月1日、平成28年6月1日現在）

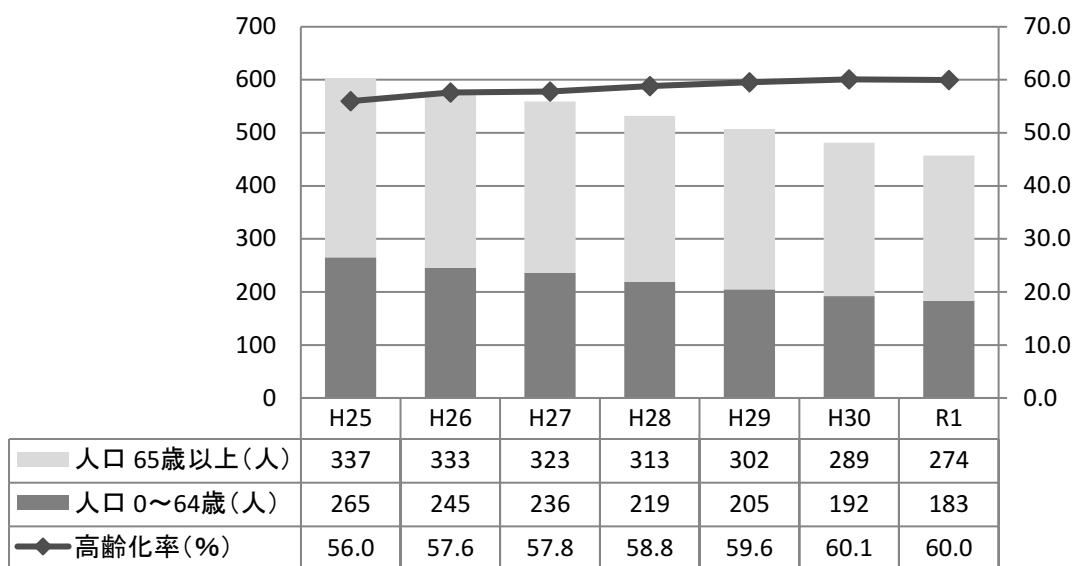
7) 地域を取り巻く環境

① 井川地区の人口及び世帯数



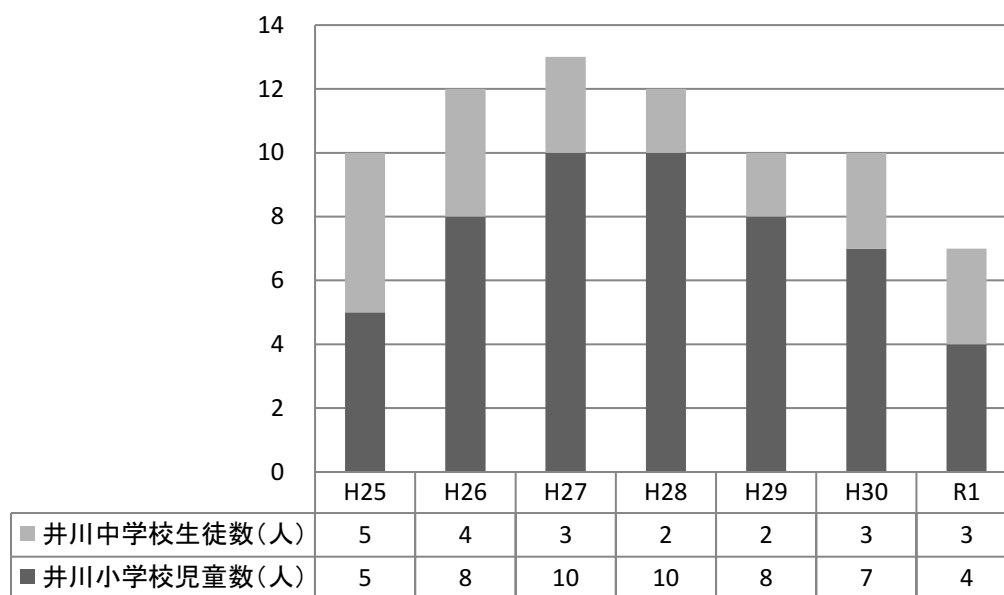
※各年9月30日現在

② 井川地区の高齢化率



※各年 9月30日現在

③ 静岡市立井川小中学校 児童・生徒数



※各年 5月1日現在

6 中期実行計画 総合分析

静岡市南アルプスユネスコエコパーク事業の推進にあたっては、静岡市環境政策連携統括会議において、関係局等の連携の確保及び総合的な調整を行います。

同会議の関係局が所管している事業について、各局が令和元年度の取組を分析し、それを総合的に分析した結果（課題の抽出とその改善策・今後の方向性）を以下のとおり示します。

令和元年度の取組	P 3～33「令和元年度の取組内容」のとおりに
----------	-------------------------

評価指標の状況	<p>7項目のうち、6項目が令和4年度において目標達成見込みとなり、1項目が令和4年度の目標達成に向けて要調整という状況である（詳細は、P 2「評価指標の状況」のとおりに）。</p> <p>なお、評価指標の基準年度は、7項目のうち3項目が平成30年度、1項目が平成29年度、1項目が平成25年度となっている。</p> <p>また、市政アンケートモニター調査により4年に1度把握する指標が2項目となっているため、それらの項目に記載している進捗状況は参考数値となる。</p>
---------	---

基本方針の柱	計画の実行に係る課題	改善策・今後の方向性
1 自然環境の保全	<p>① 中央新幹線建設事業の実施に伴い、工事の進捗状況や過去の調査結果をふまえた調査規模、調査地区等の適正な選定が必要とされる。</p> <p>② 南アルプスの自然の象徴である高山植物と、希少なライチョウの保護を拡大するために、市民への周知・啓発及び市民が参加できる施策の展開が必要である。</p>	<p>① 工事の進捗状況を踏まえつつ、引き続き動植物調査を実施する。また、工事最盛期を中心に再度大気質、騒音・振動、水質等環境調査を実施する。これらの環境調査の結果をもとに、事業者へ情報提供を行い、必要に応じて指導・要望等を行う。</p> <p>② 市内高校生を対象とした「高山植物保護セミナー」を継続的に実施し、将来の活動の担い手育成を図るとともに、ライチョウサポーターに対する情報提供の呼びかけや他地域のライチョウサポーター活動との連携した事業を実施する。</p>
2 調査と教育	<p>① 制作したビデオの貸出件数が少なく、配布した環境学習ハンドブックの活用状況を把握できていない。</p>	<p>① 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家と連携し、制作したビデオや配布教材を活用した出前授業を積極的に実施するとともに、制作したビデオ及び配布教材の活用状況の把握や活用方法の提案</p>

	<p>② 拠点施設である井川ビジターセンターにおいては、来訪者のニーズに対応した適切な運営やプログラム等の充実が必要である。</p> <p>③ 自然体験活動指導者登録者数を維持するとともに、指導者の自然や歴史、伝統文化等に対する興味関心を引く教育プログラムの整備が必要である。</p>	<p>を行う。</p> <p>② 来訪者の様々なニーズに対応した情報発信により、南アルプスの魅力を伝え来訪者の増加を図る。</p> <p>③ 自然体験活動指導者の特性に応じて、主催事業への協力を要請するとともに、指導者の資質向上のため、関係機関と連携し、自然や歴史、伝統文化等を体験する活動プログラムを取り入れる。</p>
<p>3 地域の持続的な発展</p>	<p>① 移住・定住の促進に向けて、関係機関の連携した取組や情報共有、ターゲットに合わせたきめ細やかな情報発信が必要である。</p> <p>② 市場の動向や旅行会社・旅行者のニーズに即した静岡型体験旅行プログラム等の観光商品の充実を図るとともに、効果的なプロモーションを展開する必要がある。</p> <p>③ 誘客促進に向け、地域の魅力や歴史文化の案内ができる地域人材（まち歩きガイド）や新渡船を活用するほか、自主運行バスについての周知を図る必要がある。</p> <p>④ 井川自然の家のトレイルランニングコースや井川の冷涼な気候を活かした学校・企業等の合宿の誘致が必要である。また、井川自然の家新館1階に新設した特別室(個室)の利用者増加に向けたPR活動の強化が必要である。</p> <p>⑤ 地域住民及び団体が地域課題を認識し、地域課題の解決に向けた取組等を実施できる環境を創出していく必要がある。</p>	<p>① 移住支援相談員との定期的な情報共有をはじめ、ターゲットに合わせて民間事業者等との連携による相談会を実施する。</p> <p>② 旅行会社・旅行者のニーズや満足度を聴取し、充実させるべき観光商品を分析し、それらのプロモーションに重点的に取り組む。</p> <p>③ 旅行事業者等に対し、井川湖畔遊歩道や井川湖渡船を組み合わせた回遊コースやまち歩きガイド、新渡船を紹介し観光サービスの充実を図るとともに、地域内のイベントとの連携等により、自主運行バス利用者の増加を図る。</p> <p>④ 関係機関と連携し、トレイルランニングコースの利用促進を軸にしたPR活動を推進する。また、Facebookやホームページ等による情報発信に加えて、井川自然の家主催事業参加者に特別室(個室)の利用を促し、認知度を高めるとともに、利用者の事後アンケートを基にした環境整備を行う。</p> <p>⑤ 自治会連合会の取組への参画者を増やし、持続力ある住民主体のまちづくりを推進するとともに、他地域との連携による地域課題解決に向けた取組を支援する。</p>

	<p>⑥ 地域おこし協力隊任期終了後の定住や、地域おこし協力隊と地域住民との協働体制の構築に課題がある。</p> <p>⑦ 道路改良事業の実施には、測量、設計及び地権者等との交渉に時間を要する。また、道路トンネル補修等の工事実施には、交通規制を伴うため、道路利用者へ与える影響が大きい。</p> <p>⑧ 関係機関との山岳救助連携の強化や、特に登山者が多い赤石岳、聖岳の登山道(樹林帯)におけるヘリコプター活動拠点の整備が必要である。</p>	<p>⑥ 起業を考える地域おこし協力隊の支援や定期的なヒアリングを実施し、行政、地域住民との連携体制を強化する。</p> <p>⑦ 県道三ツ峰落合線及び主要地方道南アルプス公園線のトンネル新設については、事業者と連携・協力し、早期完成を目指す。また、道路トンネル補修等の工事実施時期及び工期については、事業調整の実施及び道路利用者の合意形成を図る。</p> <p>⑧ 関係機関との訓練を実施するとともに、活動拠点の調査を行い、地権者に対し、可能な範囲でヘリコプター活動拠点の整備、また新規整備について協力要請する。</p>
<p>4 理念の継承と管理運営体制の構築</p>	<p>① 新型コロナウイルス感染症対策を含めた市場の動向や旅行会社・旅行者のニーズに即した観光商品の充実を図り、国内外へ情報発信するとともに、受入に係る国際対応の促進が必要である。</p> <p>② 地域を動かす人材が不足しており、地域住民のユネスコエコパークの理念や取り組みへの意識醸成が必要である。</p> <p>③ 井川自然の家における、南アルプスユネスコエコパークの理念をより反映させた活動プログラムの整備・充実が必要である。</p>	<p>① ニーズや満足度の聴取及び観光商品の分析により、重点的なプロモーションに取り組むほか、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した受入に係る課題や対応策を整理する。</p> <p>② 関係各課と連携し、地域を支える人材を育成、確保する。</p> <p>③ 既存の活動プログラムを見直すとともに、関係機関と連携し、南アルプスユネスコエコパークの理念について理解を深める活動プログラムを提供する。</p>

(参考) 各事業の令和元年度事業計画及び実施結果

No.	事業名	基本方針 の柱	令和元年度事業計画	事業実施結果	所管課	頁
1	移住希望者向け情報発信事業	3	・移住支援センター運営 ・移住相談会開催 ・Webサイト等での発信	・移住支援センター運営 ・移住相談会開催 ・Webサイト等での発信	企画課	19
2	井川湖渡船運航事業	3	・渡船運行 ・渡船施設の維持管理 ・第二聖丸更新 ・船舶施設の更新	・渡船運行 ・渡船施設の維持管理 ・第二聖丸更新 ・船舶施設の更新	井川支所	26
3	井川湖畔遊歩道管理事業	3	・広報・PR活動 ・まち歩きガイド ・維持管理	・広報・PR活動 ・まち歩きガイド ・維持管理	井川支所	28
4	葵区魅力づくり事業	3	・地域住民と打ち合わせ ・事業の協働実施	・地域住民と打ち合わせ ・事業の協働実施	葵区役所 地域総務課	17
5	静岡型体験観光推進事業	2, 3, 4	・教育旅行誘致活動 ・体験プログラムの開発	・教育旅行誘致活動 ・体験プログラムの開発	観光・MICE 推進課	13
6	海外プロモーション事業	4	・現地プロモーション ・情報発信	・現地プロモーション ・情報発信	観光・MICE 推進課	32
7	無形民俗文化財の公開事業	3	・大神楽祭2019の実施 ・アンケート調査	・大神楽祭2019の実施 ・アンケート調査	文化財課	24
8	中山間地域への再生可能エネルギー導入促進事業	3	・まちづくりモデルの推進	・まちづくりモデルの推進	環境創造課	22
9	南アルプス環境調査事業	1, 2	・モニタリング調査 ・発生土置き場予定地植生調査	・モニタリング調査実施 ・発生土置き場予定地植生調査実施	環境創造課	6
10	静岡市森林環境アドプト事業	3	・井川地域における森林整備の実施	・井川地域における森林整備の実施 ・間伐材の活用 ・参加企業への認定証授与 ・新規寄付企業の開拓 ・普及啓発	環境創造課	22
11	静岡市次世代エネルギーパーク推進事業	2	・普及啓発、活用推進 ・次世代エネルギーパークバスツアーの実施	・普及啓発、活用推進 ・次世代エネルギーパークバスツアーの実施	環境創造課	14
12	高山植物保護事業	1, 2	・防鹿柵設置、維持管理 ・担い手育成	・中岳避難小屋周辺、千枚小屋周辺、熊ノ平小屋周辺防鹿柵設置、維持管理 ・高山植物保護セミナー事前学習会、現地体験学習、事後学習会の実施	環境創造課	4
13	ライチョウ保護事業	1, 2	・生息状況把握調査 ・普及啓発事業の実施 ・ライチョウサポーター制度の運営	・生息状況把握調査 ・普及啓発事業の実施 ・ライチョウサポーター制度の運営	環境創造課	5
14	普及啓発事業	3, 4	・構成市町村連携による情報発信 ・市内、県内における情報発信 ・海外への情報発信 ・首都圏での情報発信	・構成市町村連携による情報発信 ・市内、県内における情報発信 ・海外への情報発信 ・首都圏での情報発信	環境創造課	20

15	南アルプス情報発信事業	3, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによる情報発信 ・井川地域の魅力発見 ・南アルプス南部登山関係情報の発信 ・HPによるイメージソングの配信 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによる情報発信 ・井川地域の魅力発見 ・南アルプス南部登山関係情報の発信 ・HPによるイメージソングの配信 	環境創造課	18
16	南アルプス教育推進支援事業	2, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育教材の活用 ・南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育教材の活用 ・南アルプスユネスコエコパーク出前授業の実施 	環境創造課	8
17	南アルプスユネスコエコパーク登録周年記念事業	3, 4	<ul style="list-style-type: none"> ・5周年記念事業 ・10周年記念事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・5周年記念事業の実施 南アルプスうまいものフェア、井川味わい祭 	環境創造課	21
18	中央新幹線建設事業発生土置き場における植生回復事業	1, 2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、専門家等との検討、計画、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者、専門家等との検討、計画、実施 	環境創造課	5
19	静岡市南アルプスユネスコエコパークにおける林道の管理に関する条例の啓発事業	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市HPの維持管理 ・標識の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・市HPの維持管理 ・標識の維持管理 	治山林道課	3
20	南アルプスユネスコエコパーク地域内林道の管理事業	1, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・林道管理 ・ゲート管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・林道管理 ・ゲート管理 	治山林道課	7
21	南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター活用事業	2, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 ・モニターツアーの実施 	中山間地振興課	15
22	南アルプス周辺登山道整備事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・吊橋地質調査・測量等 ・登山道調査 ・登山道修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・吊橋地質調査・測量等 ・登山道調査 ・登山道修繕 	中山間地振興課	19
23	中山間地移住促進事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の発信 ・移住者支援 ・受入地域支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の発信 ・移住者支援 ・受入地域支援 	中山間地振興課	25
24	野生鳥獣被害対策事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・助成 ・有害鳥獣捕獲等 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成 ・捕獲 	中山間地振興課	23
25	地域おこし協力隊配置事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊による地域おこし ・補助金交付 ・新規隊員募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊による地域おこし ・補助金の交付 ・新規隊員募集 	中山間地振興課	17
26	オクシズ元気ビジネス支援事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・要綱の改正 ・専門家の派遣 ・補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の検証・要綱策定 ・事業計画策定等支援実施 	中山間地振興課	18
27	林業担い手育成対策事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金等の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付 	中山間地振興課	24
28	井川地区自主運行バス運行事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自主運行バスの運行(365日稼働) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主運行バスの運行(365日稼働) 	交通政策課	29
29	静岡市道路休憩施設利用促進事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・オクシズドライブマップの更新 	道路計画課	27
30	道路改良事業	3	<ul style="list-style-type: none"> ・整備箇所の選定 ・測量、設計 ・工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備箇所の選定 ・測量、設計 ・工事 	道路計画課	29

31	道路トンネル補修事業	3	・点検、調査・設計、補修工事	事業実施なし	道路保全課	29
32	道路自然災害防除事業 (法面)	3	・点検、測量・設計、用地買収・補償、対策工事	事業実施なし	道路保全課	29
33	橋りょうの耐震化及び健全化事業	3	・点検、調査・設計、補修工事	事業実績なし	道路保全課	29
34	千代田消防署井川出張所維持管理事業	3	・消防体制の維持	・庁舎の維持管理を実施	財産管理課	30
35	山岳救助体制整備事業	3	・山岳救助体制の充実 ・山岳救助支援員の発足	・山岳救助体制の充実 ・山岳救助支援員の発足	警防課	30
36	ヘリコプター南アルプス活動拠点指定事業	3	・赤石登山道におけるレスキューポイント整備（大蔵尾根3/5） ・30年度伐採場所の調査（大蔵尾根2/5） ・新樫島ロッジ着陸場の樹木伐採後調査 ・南アルプス活動拠点資料の更新	・上空からのレスキューポイント調査等 ・南アルプス活動拠点資料の更新、関係機関への配付	航空課	30
37	自然体験活動指導者育成講座事業	2, 4	・自然体験活動指導者育成	・自然体験活動指導者育成講座実施	教育総務課	9
38	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家主催事業	2, 3, 4	・主催事業の実施	・主催事業の実施	教育総務課	9
39	学校教育との連携による野外活動、宿泊指導等の自然体験活動の提供事業	2, 4	・自然体験活動の提供	・自然体験活動の提供	教育総務課	12
40	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家PR活動事業	2, 3	・PR活動の実施	・チラシ・ポスター等の配付・掲示 ・主催事業リピーターに向けたメール配信 ・ホームページによる情報発信 ・Facebookによる情報発信 ・ターゲティングメールの配信	教育総務課	13
41	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家整備事業	2, 3	・施設改修	・施設改修	教育総務課	15
42	社会科副読本との連携事業	2, 4	・副読本の改訂、配布	・副読本の改訂、配布	学校教育課	13

南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）
中期実行計画 年次報告書（令和元年度）

発行年月 令和2年11月
発行 静岡市環境局環境創造課
静岡市葵区追手町5番1号
電話 054-221-1357 FAX 054-221-1492
E-mail kankyousouzou@city.shizuoka.lg.jp
URL https://www.city.shizuoka.lg.jp/041_000006.html